

第17回

国際市民スポーツ連盟・日本市民スポーツ連盟公認大会
・美しい日本の歩きたくなるみち500選 認定大会<千葉12-1>

大正浪漫ウオークin手賀沼



旧志賀直哉邸跡 書斎

4月29日(水・祝)開催 !!

☆ Cリーグ (千葉県内リーグ) 対象ウオーク!!

☆ 30・20・10・6kmの自由歩行 !!

☆ 参加費も格安 !!

★6kmコースは家族連れや
ゆっくりと見学したい方向き

事前申込 400円・4/15締切・記念品有

当日申込 700円 中学生以下無料

記念品等がなくなることがあります 事前申込をお願いします。

主催:北総歩こう会

後援:一般社団法人日本ウオーキング協会 NPO法人千葉県ウオーキング協会
我孫子市・我孫子市教育委員会 柏市

協賛:千葉県ヤクルト販売株式会社 株式会社メガスポーツ(スポーツオアソリティ松戸店)
株式会社あびベジ(あびこん) (後援・協賛 一部申請中)

◆ スタート・ゴール会場 手賀沼公園(JR常磐線 我孫子駅より徒歩10分 案内有り)

コース	受付開始	出発式	スタート	ゴール受付時間	歩行形態
30km	8:00~	8:40~	9:00~	12時~16時迄 (時間厳守)	全コース自由歩行 ウオーキングマナー・ 交通ルールを守りましょう
20km	8:00~	8:40~	9:05~		
10km	9:00~	9:40~	10:00~		
6km	9:00~	9:40~	10:05~		

◆ 申込み

事前申込 400円(4/15締切)。当日申込 700円(我孫子市・柏市の市民は 600円)

中学生以下は無料。小学生以下は保護者の同伴を、障がいのある方は介助者の同伴をお願いします。

- 1 北総歩こう会の行事で申込み…事前申込書に現金を添えてお申込み下さい。
- 2 郵便局からの振り込み…振り込み用紙に下記の口座番号と記入事項を明記の上お振り込みください。
※口座番号 00110-9-758025 加入者名 北総歩こう会
※通信欄への記入事項 ①郵便番号 ②住所 ③参加者名(フリガナ) ④電話 ⑤性別 ⑥年齢(学年)
⑦参加距離 ⑧歩こう会所属の有無

「郵便局の受領証」は大会当日、必ずお持ち下さい。また振込手数料は参加者負担でお願いします。

免責事項・万全な健康管理のもとご参加ください。万一事故が発生した場合、加入した傷害補償の範囲及び応急処置
以外の責任は負えませんのでご了承ください。・参加を取りやめた場合や、荒天など主催者の責によらない
理由で中止・中断した場合、参加費の返却はできません。ご了承ください。

問合せ先 北総歩こう会事務局 平野迄 〒277-0882 柏市柏の葉 3-5-8 TEL・FAX 04-7133-1589

第17回 大正浪漫ウオークin手賀沼 事前申込書

北総歩こう会の行事等で申し込む場合に、ご記入下さい。 受付者

印

お名前(フリガナ)	ご住所 〒	-
男・女	才	電話 - -
参加距離 30・20・10・6 km		
歩こう会所属 無・有 (CWA・北総歩・東総歩・船橋歩・ちば歩・いちかわ歩 東葛WC・柏の葉WC・なりたWC・取手市歩・牛久WC・その他())		

ご記入いただいた個人情報は傷害保険の手続き、当会からの連絡以外には使用しません。

第17回 大正浪漫ウオークin手賀沼

事前申込受付証

(大会当日、受付に提出して下さい)

お名前

参加距離

30・20・10・6 km

参加費 大人一名 400円

中学生以下 無料

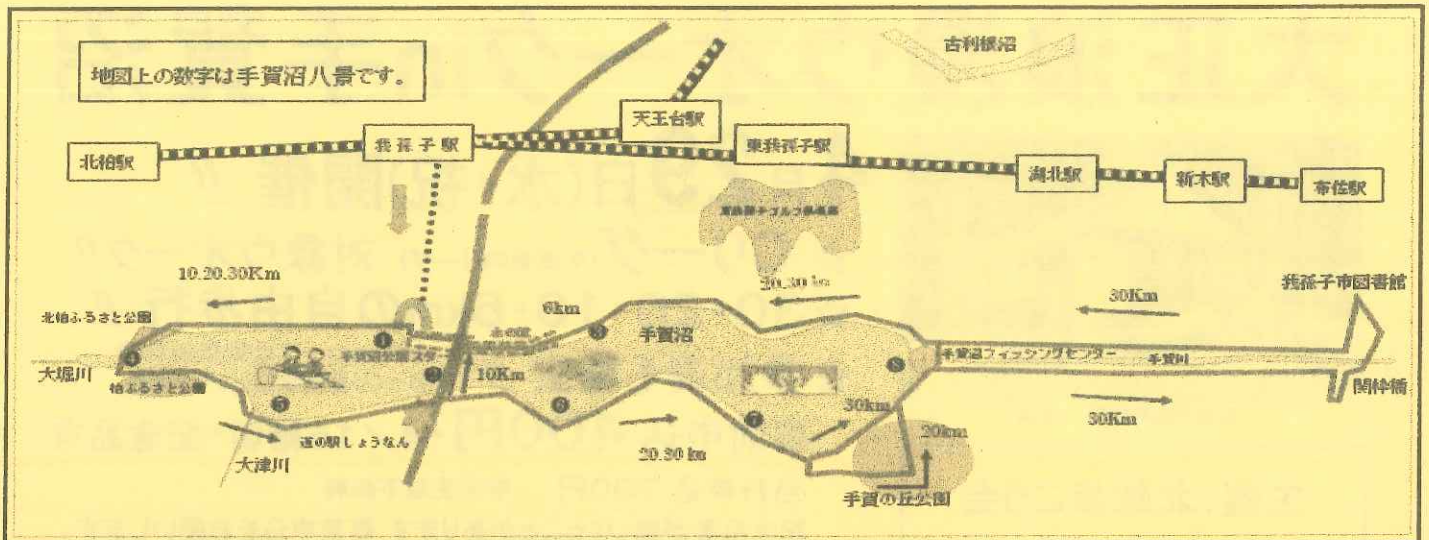
上記参加費を受領致しました。

2020年 月 日

北総歩こう会

印

コース概要 30/20/10/6Km(全コース自由歩行) ※6kmはゆっくりと見学出来ます



- 諸注意
- ① 雨でも荒天以外は歩きます。(荒天の場合、北総歩こう会のHPまたは問い合わせ先に電話で確認を)
 - ② 昼食、飲み物、帽子、雨具、タオル、健康保険証などは各自お持ちください。
 - ③ 自分のゴミは、必ず各自で持ち帰りましょう。
 - ④ 駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

第17回 「大正浪漫ウオークin手賀沼」にご参加の皆様へ

～我孫子に関係する文化人や有名人のご紹介～

大会 会長

簡単にご紹介させていただきます。

手賀沼は大正のころ別荘地として有名でした。有名人の中で最初に我孫子に別荘を作ったのは、柔道の創始者であり教育家の嘉納治五郎でした。嘉納の甥で民芸活動を始めた柳 宗悦が続いて住むようになり、柳の誘いで白樺派の志賀直哉、武者小路実篤も我孫子に住みました。彼らを慕い作家の中 勤助、瀧井孝作、陶芸家のパナード・リーチ、西洋古代史のパイオニアであり晩年は東京大学名誉教授村川 堅固も住むようになりました。アサヒグラフ創刊に携わった杉村楚人冠などの文化人も住みました。

……このように多くの文化人が我孫子に住んだので「北の鎌倉」と呼ばれたそうです……

柳や志賀のもとには、小説家の芥川龍之介、画家の岸田劉生、小説家有島武郎の弟で画家の生馬、陶芸家の濱田庄司なども訪れたそうです。

また、作品に我孫子の風景などを表した作家・俳人には大町桂月、一本刀土俵入りの長谷川伸、円地文子、手賀沼への吟行に50回以上来たと言われる水原秋桜子もいます。

その他の有名人としては、我孫子生まれで日本歯科医師会会長を務め野口英世の支援者で有名な血脇守之助、湖北生まれの植物学者であり東京大学教授であった中野治房、中央気象台長を務めた岡田武松等があります。皆様に歩いていただくコース途中には以上の方々全員ではありませんが、関連する施設・碑などがありますのでどうぞご覧になってください。